

## Major Changes

### 1.03 自然災害など大会のやむを得ない中止・延期に関するトーナメントディレクター (以下、TDと略)の責任の明確化

J. TDがイベントを中止する際、その時に参加登録されている選手 ( Waiting listを含む ) に参加費を100%返金する義務がある。ただし、自然災害などTDの力で解決できない理由でコースの使用が不可能とされる時のみ、PDGAのDirector of Event Support ( JPDGAの場合は競技委員会 ) の了承を得て、参加登録しているアマチュア選手に Players pack (参加キット等)と参加費からPlayers pack費を差し引いた差額を返金することができるものとする。

K. TDは、イベントを延期にした場合、参加登録をしている選手から申請があれば参加費を100%返金する義務がある。ただし、自然災害などTDの力で解決できない理由でコースの使用が不可能とされる時のみ、PDGAのDirector of Event Support ( JPDGAの場合は競技委員会 ) の了承を得て、参加登録されているアマチュア選手にPlayers pack (参加キット等)と参加費からPlayers pack費を差し引いた差額を返金することができるものとする。新しい日程が公開されてから、参加登録の選手にメールで知らせ、新日程に参加できない場合100%の返金を申請するに十分な期間を設ける義務がある。

配布されている競技マニュアルの1.03G.の文末「承諾された場合、その方針はすべての印刷物とともに、はっきりと公表されなければならない」→H.に。H.の項目→I.になります。

### 1.05 2種類以上のスコアカードの使用が可能であることと、同じカードの選手にスコア確認の機会を与えない選手への処罰についての明記

G. TDは、互いに独立して付けられるよう、各グループに2種類以上のスコアカードを提供する必要がある。これらのスコアカードは、同じメディアのものでも、異なるメディアのものでも構わない。2つのスコアカードは、グループによって調整されグループの全員に確認する権利があり、最終的に提出されるスコアカードについて同意を得たうえ

TDが大会の公式スコア記録方式として指定した方法で提出する必要があります。グループのプレイヤーにスコアカードを確認する機会を与えない行動はスコアキーパーに2打のペナルティが課される。

#### 1.06 大会開始前のティータイムの最低公開期間について

L. ティータイム方式を利用するイベント（大会）では、TDは各部門の選手のティータイムを各部門の最初のティータイムに先立って12時間以上前に公開しなければならない。また、各部門のラウンドが終了してから1時間以内に（時間が早い方）にPDGAのイベントページにて公開する義務がある。

JPDGAではPDGAのイベントページを使用した際に限定的とします。

## Minor Changes

### 公式ルール

#### 802.03 タイムオーバー、時間がリセットされる条件の明確化

A. 次の事項が確定した後、30秒以内にスローできなかったプレイヤーは、タイムオーバーと見なされる:

1. 前のプレイヤーがスローを終えた後で、さらに
2. ライに到達するために十分な時間が経過した後で、さらに
3. 次にスローをする順番が来た後で、さらに
4. プレーエリアが30秒の間安全である状態

原文では「is」の動詞が「remains」に変わりました。つまり、30秒の間の最初から最後まで安全であることが条件になってきます。たとえば、20秒経ったところで、人がランディングゾーンに入ってきてしまった場合などはリセットの対象になります。

#### 803.01 動かせる障害物、非恒久的障害物の定義の明確化

B. 次の例外を除いて、コース上の障害物を移動することはできない:

1. プレーヤーは、スタンスを取る際に支持点を置くプレー地表面上の非恒久的障害物を動かすことができる。非恒久的障害物とは、固定されていない破片(例えば石、落ち葉、小枝や落ちた枝)やその集まり、もしくはディレクターが指定した物になる。コース内に意図的に設置された障害物は非恒久的障害物ではない。

### 803.02 障害物からの救済措置、許可される救済措置の明確化

C. 上記以外ルール上許可されるもの以外の救済措置をしたプレーヤーは、1投のペナルティスローが課される。

### 804.01 マンダトリーの経路、マンダの在り方(空間ではなく、垂直の平面)の明確化

A. マンダトリーの経路は、ディスクがターゲットに向かってホールのプレー中に通過する軌道を制限する。

B. その制限された空間平面は、1つ以上の目標またはその空間の境界を定める他の目印によって示された垂直の面である。

C. スローされたディスクの一部が明確に制限された空間平面に入った時、プレーヤーには1投のペナルティスローが課される。次のスローのためのライは、そのマンダトリーに対するドロップゾーンである。ドロップゾーンが設定されていない場合、次のスローのためのライは直前のライになる。

D. もしスローされたディスクがマーカーディスクの後端の位置と比較して制限された空間平面を通った場合、マンダトリー失敗となる。次のライとペナルティは804.01.Cに準ずる。

前回の改正でCの一部の表現変更とDの追加が行われています。

### 806.03 カジュアル・ エリア、ペナルティスローが課される場合の明確化

B. カジュアル・ エリアからの救済措置を得る際、ライはターゲットに近づかないプレーライン上にペナルティスローを課せずに再配置される(ディレクターによって通告された特別の救済措置を除く)。

C. ルール上許可されるもの以外の救済措置を得るプレイヤーにはペナルティスローが課される。

### 806.04 救済エリア、救済エリアの明確化

A. 救済エリアは、プレー不可能とディレクターが指定したエリア、またはインバウンズ内であってもプレーヤーが立ち入りを禁止されているエリアである。救済エリアにディスクが静止した場合、はアウト・オブ・バウンズのエリアとしてプレーされるが、ペナルティスローは課されない。

### 813.01 不正なディスク、ディスクの形の変更について明確化

C. 上記以外の修正をしたディスクは、不正なディスクとされる。限定はしないが、例えば以下の修正を含む:

5. 丸くて円盤のような形ではなくなるほど意図的に変形させること。

Matt Bell選手のようにBlowfly (とても柔軟性のあるディスク) を丸くして球のような投げ方を禁止すること。リンクを参照：<https://fb.watch/hJTQ9jcovY/>

## Q&Aについての変更

### QA-APP-2, マンダトリールールの新文言に合わせる

A: ルール上に書かれた「最初に」の意味は、共通の理解として、ディスクがルール違反に該当する状態になった最初の時点を表しています。よくある1回のスローの間に同時に2つの違反となりやすいケースは、アウト・ブ・バウンズ(OB)とマンダトリーです。ディスクが制限された空間平面を通過すると直ちにマンダトリー失敗と見なされますが、一方でディスクは静止するまでOBとは見なされません。したがって、その場合はマンダトリーの失敗が最初に発生したと判断することになります。

### QA-MAN-1 マンダトリールールの新文言に合わせる

A: あなたの投げたディスクが再び制限された空間平面を通過したなら、その先の飛行経路は関係ありません。あなたはそのマンダトリーを失敗しました。

# 競技マニュアル

## 序論(イントロダクション)、新しく定義されるTDのことを指す

PDGA競技マニュアルはPDGAおよびJPDGAの大会のための手続きとガイドラインを概説すると共に、ツアー標準文書および公式ルールと連携して使われることになっている。これらの手続きとガイドラインは、違った形で指定されない限り、PDGAおよびJPDGA公認の全ての大会に必要である。ツアースタンダードや競技マニュアルにある「トーナメントディレクター」とは、801.02.Gで定義されるイベントの最高責任者である。もしトーナメントディレクターがそれらの文書の中に受け入れ不可能な何らかの要件を発見した場合は、tourmgr@pdga.com宛メールでPDGAツアーマネジャーに連絡するか、706.261.6342に電話することによって撤回を要求することができる。同様にJPDGA宛メールはoffice@jpdga.jp、電話の場合は、096-200-2336へ。

## 1.03 大会の辞退と返済方針、現金に限らずデジタル決済(Paypayなど)が含まれるように明記化

- B. 大会の待機者リストに入るための10ドル以上を支払いつつも、大会に参加しなかったプレイヤー、または大会参加者の登録および待機者リストの更新の最終結果が公表される前(大会の1週間以上前が推奨される)に辞退を正式に申し出たプレイヤーは、支払った現金料金の100%から10ドルの待機者リスト料金を差し引いて返済される。返済不可とされた待機者リスト料金である10ドル以下を支払った場合は、返済されない。
- C. 大会開始の30日以上前に参加の辞退を正式に申し出たプレイヤーは、100%の現金料金が返済される。(最大10ドルの手数料が差し引かれた額)
- D. 大会開始の15～29日前に参加の辞退を正式に申し出たプレイヤーは、参加予定の部門の待機者リスト、もしくは繰り上がりのリスト(もし提示されていれば)がすでに満たされている場合に限り、最大10ドルの手数料が差し引かれた100%の現金料金返済が受けられる。もし、満たされていない場合は、トーナメントディレクターは50%の現金料金返済、もしくはプレイヤーが受け取る予定だったプレイヤーズパック(送料を差し引く)を送るかの選択ができる。参加料の最低25%の価格のプレイヤーズパックが提供されない大会におけるプロ部門のプレイヤーについては、トーナメントディレクターは50%の現金料金を返済をする。
- E. 大会開始の14日前以降に参加の辞退を正式に申し出たプレイヤーは、参加予定の部門の待機者リスト、もしくは繰り上がりのリスト(もし提示されていれば)がすでに満たされている場合に限り、最大10ドルの手数料が差し引かれた100%の現金エントリー料金が返済される。もし、満たされていない場合は、トーナメントディレクターは25%の現金エントリー料金返済、もしくはプレイヤーが受け取る予定だったプレイヤーパック(送料を差し引く)を送るかの選択ができる。参加料の最低25%の価格のプレイヤーパックが提供されない大会におけるプロ部門のプレイヤーについては、トーナメントディレクターは25%の現金料金を返済する。

1.05 練習ラウンド、プレーの開始、遅刻、ティータイムが設けてある時間差スタートのイベントで練習できる時間、ラウンド開始後では練習がいつさいできないことの明確化

- B. 2タイプの開始方法が競技を開始するために用いられる:

2. 時間差スタートまたはティータイム(グループが一定のホールから順に始めるラウンド):プレイヤーは、トーナメントディレクターにより発表された時間にスタートする。プレイヤーは、それらのティータイムの10分前にスタート係の元にチェックインするようことが望ましい。ティータイムが設置されている時間差スタートのイベントでは、コース上のプレイヤーを邪魔しない限り、プレイヤーは、スタート係がそのグループに2分前であることを示すまでの間、トーナメントディレクターに指定されたエリア内で練習することができる。また、ラウンド開始後、トーナメントディレクターから指示がない限りラウンド中はそのコースで練習することができない。

#### 1.12 トーナメントオフィシャル、PDGAマーシャルは誰が指名されるかを明確に

A. トーナメントディレクターまたはPDGAの競技ディレクターに指名されたPDGAマーシャル(司令官)により指名された公認オフィシャルのみが、所定の大会のトーナメントオフィシャルである。

#### 1.14 リーグ、グループと同行できる子供の年齢、子供の面倒が見れる人、子供がマナー違反した場合のペナルティの課され方などの明確化

C. 5. グループの中にいる保護者ではない20歳以上のプレイヤーはグループと同行している13歳未満の子供の保護監督を行うことができる(1.13.A参照)。グループと同行している子供は812(礼儀「マナー」)のルール対象者であり、違反した場合は保護監督を行っているプレイヤーにペナルティが適応される。

2.01 一般、トーナメントの開始後に部門変更を要求するプレイヤーの対応のためにCが新たに設置され、従ってD以下の項目は1つずつずれる(D->E, E->Fなど)。また、4名が集まる部門の提供義務と十分に提供されない部門は定員を満たさなくても開催するように勧めることを明確化

c. 申し込み終了後、各競技部門に3名以下の参加者しかいない場合のみプレイヤーの部門変更は認められる。部門変更の条件が満たされれば、希望者はイベントが開始する前に部門変更の申請をしなければならない。TDは最終的に部門変更を認めるかどうかを決めることができる。

K. L. ~~トーナメントディレクターは、登録フォームにおいて資格を明確にすることで、大会において提供する部門を限定できる。そのような注記がなければ、トーナメントディレクターは4人以上の適格であり競技を望むプレイヤーがいるすべての部門を提供しなければならない。トーナメントディレクターは、裁量により4人未満のプレイヤーがいる部門を提供できる(1.03 Hを参照)。~~

トーナメントディレクターはイベントの参加部門を登録フォームにて限定することができる。フォームに掲載されている参加部門に4名以上の申込者がいる場合、部門を提供しなければならない。トーナメントディレクターは、裁量により4人未満のプレイヤーがいる部門を提供できる(1.03 Hを参照)。トーナメントディレクターは各地区で普段十分に提供されない部門 ( 1.02.C.2.c参照 ) を提供するように切に勧めるものであり、4人以下であっても提供するように要請する。

#### 4. 服装規定 ( ドレスコード )、文言がよりジェンダーレスに明確化

B. プレイヤーおよびスタッフは、~~全員、シャツ~~上下の着衣、例えば、シャツとズボンを着ることを要求される。

D.

2. すべてのプレイヤーは、上半身の~~上部 ( 胸部から上 ) と下部 ( 腰骨から下 ) を覆うシャツ着衣を着ていなければならない。襟と上腕をカバーする袖がついた良質なシャツの着用が望ましい。どのような競技者であってもタンクトップは許可されない。ただし、女性は襟のついた袖なしシャツを着ることは認められる。女性は、幅1インチ以上の肩ストラップのあるワンピース型のテニスウェア等を着用することが望ましい。~~

襟がついた良質なシャツで、袖がついていなくても着用が認められる。幅1インチ以上の肩ストラップのあるワンピース型のテニスウェア等を着用することが認められる。どのような競技者であってもタンクトップの着用は許可されない。

### 3.08 トーナメントディレクターの権利と責任、TDは成人でなければならない

- A. PDGA公認の大会の開催に興味を持っており、資格を有するすべての18歳以上のPDGA会員は、その大会を運営する前にオンラインのトーナメント手続きとオフィシャルテストに合格する必要がある。このテストはPDGAプレーールールおよび競技マニュアルに基づいて行われる。18歳未満の会員はトーナメントディレクターにはなれない。

翻訳協力：埼玉県ディスクゴルフ協会会長 ロバート・ローランド